



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月31日

上場会社名 三洋化成工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4471 URL http://www.sanyo-chemical.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員事務本部長 (氏名) 山本 眞也 TEL 075-541-6153  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	39,500	△3.2	3,192	63.7	3,579	59.0	2,171	59.7
27年3月期第1四半期	40,793	4.6	1,950	△21.0	2,251	△27.2	1,359	△32.3

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 2,253百万円 (25.8%) 27年3月期第1四半期 1,791百万円 (△59.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	19.69	—
27年3月期第1四半期	12.33	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	176,541	118,922	63.9	1,023.81
27年3月期	181,029	117,688	61.8	1,014.19

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 112,885百万円 27年3月期 111,827百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期（予想）	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	79,000	△4.0	5,000	47.0	5,200	35.6	3,000	31.7	27.21
通期	165,000	△1.2	11,000	23.0	11,500	11.9	7,000	19.1	63.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	117,673,760株	27年3月期	117,673,760株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	7,413,253株	27年3月期	7,411,647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	110,261,249株	27年3月期1Q	110,271,353株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
4. 補足情報 .....	12
四半期ごとの業績推移 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資や輸出に持ち直しの動きが見られ、個人消費にも改善傾向が見られるなど、緩やかな景気回復基調にあります。一方、ユーロ圏の金融不安の影響が世界経済に波及するリスクや中国経済の拡大鈍化など一部に弱さが見られるものの、米国景気は着実に回復しており、わが国を取り巻く環境は緩やかな回復基調が続いています。

化学業界におきましては、原料価格が低水準で推移したことや円安の継続などにより良好な事業環境が継続しております。

このような環境下における当第1四半期連結累計期間の売上高は原料価格下落に伴う販売価格の改定などにより、395億円(前年同期比3.2%減)となりました。利益面では、円安や原料価格下落の影響などにより、営業利益は31億9千2百万円(前年同期比63.7%増)、経常利益は35億7千9百万円(前年同期比59.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億7千1百万円(前年同期比59.7%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(注) 当第1四半期連結累計期間よりセグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。このため、前第1四半期連結累計期間の各セグメントの営業利益については変更後の算定方法により組替えて比較を行っております。

## &lt;生活・健康産業関連分野&gt;

生活産業関連分野は、液体洗剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤の需要が一部製品において減少しましたが、家庭用洗浄剤に使われる界面活性剤の新製品の拡販が進んだこともあり、売り上げは横ばいとなりました。

健康産業関連分野は、高吸水性樹脂の需要は国内外とも堅調に推移しましたが、原料価格下落にともなう製品価格の改定および海外での価格競争の激化などにより、低調な売り上げとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は148億5千9百万円(前年同期比5.5%減)、営業利益は13億9千5百万円(前年同期比71.9%増)となりました。

## &lt;石油・輸送機産業関連分野&gt;

石油・輸送機産業関連分野は、自動車内装表皮材用ウレタンビーズの新製品の拡販が順調に進みましたが、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料が国内自動車生産台数の減少および原料価格下落にともなう製品価格の改定により低調に推移したこと、また潤滑油添加剤も需要の伸びが一時的に鈍化したことなどにより、売り上げは横ばいとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は96億7千万円(前年同期比0.5%減)、営業利益は原料価格下落により4億3千9百万円(前年同期比112.4%増)と大幅増になりました。

## &lt;プラスチック・繊維産業関連分野&gt;

プラスチック産業関連分野は、電子部品搬送トレーなどに使用される永久帯電防止剤が海外での拡販が進んだこと、ゴム・プラスチックなどの製造工程で使われる界面活性剤が好調に推移したことなどにより、順調に売り上げを伸ばしました。

繊維産業関連分野は、ガラス繊維用薬剤の需要低迷が続いたこと、炭素繊維用薬剤の一時的な在庫調整により出荷が減少したこと、自動車シートベルト糸やタイヤコード糸などの製造時に用いられる繊維用薬剤が海外での在庫調整の影響で需要が低下したことなどにより、売り上げは大幅減となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は53億5千1百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益は商品構成の変化により7億4千3百万円(前年同期比19.4%増)にとどまりました。

## &lt;情報・電気電子産業関連分野&gt;

情報産業関連分野は、重合トナー用ポリエステルビーズの需要が堅調に推移しましたが、粉砕トナー用バインダーが海外での生産を停止させたことにより、低調な売り上げとなりました。

電気電子産業関連分野は、アルミ電解コンデンサ用電解液が好調に売り上げを伸ばしましたが、電子材料用粘着剤やフラットパネルディスプレイ用樹脂の需要が一時的に減少したことにより、売り上げは大幅減となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は49億4千3百万円(前年同期比6.3%減)、営業利益は4億2千3百万円(前年同期比63.6%増)となりました。

## &lt;環境・住設産業関連分野他&gt;

環境産業関連分野は、主力の高分子凝集剤の市況は引き続き低迷しましたが、高分子凝集剤用原料であるカチオンモノマーが売り上げを伸ばしました。

住設産業関連分野は、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料が海外向けを中心に好調に推移しましたが、建築シーラント用原料の需要は堅調に推移したものの国内市場価格が下落したことで低調となったことなどにより、売り上げは横ばいとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は46億7千5百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益は1億9千1百万円(前年同期比275.9%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて44億8千8百万円減少し、1,765億4千1百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて12億3千4百万円増加し、1,189億2千2百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から2.1ポイント上昇し63.9%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高と比較し7億1百万円減少(前年同期は5億3千4百万円減少)し、153億1千5百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、46億8千5百万円(前年同期は19億8千6百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益34億4千4百万円、減価償却費21億6千6百万円、売上債権の減少18億7千1百万円、たな卸資産の減少14億3千6百万円などによる資金の増加が、仕入債務の減少23億6百万円、法人税等の支払9億8千9百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、20億1百万円(前年同期は13億5千2百万円の減少)となりました。これは、固定資産の取得に19億4千7百万円を支出したことなどによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、33億8千6百万円(前年同期は9億7百万円の減少)となりました。これは短期借入金の減少20億1千2百万円(純額)、配当金の支払額8億7千万円などによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

事業環境は好転しつつあるものの、為替や原料価格の動向など不透明な要素があることから、平成27年4月30日に公表した連結業績予想は変更しておりません。

なお、平成27年4月30日に公表した連結業績予想に対する当第1四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想 (進捗率(%))	79,000 (50.0)	5,000 (63.9)	5,200 (68.8)	3,000 (72.4)
通期連結業績予想 (進捗率(%))	165,000 (23.9)	11,000 (29.0)	11,500 (31.1)	7,000 (31.0)

※ 業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,016	15,315
受取手形及び売掛金	45,733	43,850
商品及び製品	12,940	11,497
半製品	3,192	3,122
仕掛品	516	346
原材料及び貯蔵品	3,814	4,059
繰延税金資産	1,105	1,101
その他	1,230	1,752
貸倒引当金	△39	△39
流動資産合計	84,510	81,006
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,738	16,584
機械装置及び運搬具(純額)	25,655	24,735
土地	8,829	8,835
建設仮勘定	5,578	6,189
その他(純額)	1,963	1,916
有形固定資産合計	58,766	58,261
無形固定資産		
ソフトウェア	826	767
のれん	1,068	1,034
その他	505	501
無形固定資産合計	2,400	2,303
投資その他の資産		
投資有価証券	33,315	32,656
長期貸付金	2	3
繰延税金資産	320	319
退職給付に係る資産	732	974
その他	1,016	1,051
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	35,353	34,969
固定資産合計	96,519	95,534
資産合計	181,029	176,541

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,153	23,820
短期借入金	13,829	11,814
1年内返済予定の長期借入金	879	767
未払費用	2,977	3,192
未払法人税等	651	740
賞与引当金	1,921	887
役員賞与引当金	91	32
設備関係支払手形	804	1,291
その他	4,959	4,624
流動負債合計	52,266	47,170
固定負債		
長期借入金	3,784	3,523
繰延税金負債	5,342	5,152
役員退職慰労引当金	382	355
退職給付に係る負債	540	515
その他	1,026	901
固定負債合計	11,074	10,448
負債合計	63,341	57,618
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,194	12,194
利益剰余金	75,000	76,290
自己株式	△5,722	△5,723
株主資本合計	94,523	95,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,601	13,348
為替換算調整勘定	3,328	3,345
退職給付に係る調整累計額	374	381
その他の包括利益累計額合計	17,303	17,074
非支配株主持分	5,860	6,036
純資産合計	117,688	118,922
負債純資産合計	181,029	176,541



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	40,793	39,500
売上原価	33,768	31,023
売上総利益	7,025	8,477
販売費及び一般管理費	5,074	5,284
営業利益	1,950	3,192
営業外収益		
受取利息	17	19
受取配当金	221	235
持分法による投資利益	208	89
不動産賃貸料	77	74
為替差益	-	73
その他	3	18
営業外収益合計	528	510
営業外費用		
支払利息	76	57
不動産賃貸原価	15	15
たな卸資産廃棄損	21	24
為替差損	89	-
その他	25	25
営業外費用合計	227	123
経常利益	2,251	3,579
特別利益		
投資有価証券売却益	2	-
受取保険金	2	6
特別利益合計	5	6
特別損失		
固定資産除却損	156	139
その他	2	2
特別損失合計	158	141
税金等調整前四半期純利益	2,098	3,444
法人税等	593	969
四半期純利益	1,505	2,475
非支配株主に帰属する四半期純利益	146	303
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,359	2,171

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	1,505	2,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	979	△252
為替換算調整勘定	△717	24
退職給付に係る調整額	22	6
その他の包括利益合計	285	△222
四半期包括利益	1,791	2,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,802	1,942
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	310

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,098	3,444
減価償却費	2,269	2,166
固定資産除却損	156	139
のれん償却額	33	33
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△841	△1,033
退職給付に係る資産負債の増減額	△202	△257
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△290	△26
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△61	△58
受取利息及び受取配当金	△239	△255
支払利息	76	57
持分法による投資損益 (△は益)	△208	△89
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△314	1,871
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,553	1,436
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,325	△2,306
その他	607	63
小計	2,851	5,186
利息及び配当金の受取額	422	537
利息の支払額	△65	△48
法人税等の支払額	△1,222	△989
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,986	4,685
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△1,445	△1,947
投資有価証券の売却による収入	45	—
貸付金の回収による収入	0	—
その他	45	△53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,352	△2,001
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	511	△2,012
長期借入れによる収入	—	50
長期借入金の返済による支出	△417	△417
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△810	△870
非支配株主への配当金の支払額	△190	△135
財務活動によるキャッシュ・フロー	△907	△3,386
現金及び現金同等物に係る換算差額	△260	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△534	△701
現金及び現金同等物の期首残高	15,476	16,016
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,941	15,315

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	15,725	9,719	5,449	5,278	4,620	40,793	—	40,793
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	9	—	123	133	△133	—
計	15,725	9,719	5,458	5,278	4,744	40,926	△133	40,793
セグメント利益	811	206	622	258	50	1,950	—	1,950

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	14,859	9,670	5,351	4,943	4,675	39,500	—	39,500
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4	—	89	94	△94	—
計	14,859	9,670	5,356	4,943	4,765	39,595	△94	39,500
セグメント利益	1,395	439	743	423	191	3,192	—	3,192

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項(セグメント利益の測定方法の変更)

当第1四半期連結累計期間より、セグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントは変更後の配賦基準に基づき作成したものを開示しております。

&lt;参考&gt;

## 【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	31,388	1,268	7,303	832	40,793	—	40,793
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,314	—	457	9	1,781	△1,781	—
計	32,703	1,268	7,761	841	42,574	△1,781	40,793
営業利益(又は営業損失)	1,558	△85	408	45	1,926	23	1,950

当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	30,862	1,448	6,134	1,055	39,500	—	39,500
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,554	—	381	—	1,935	△1,935	—
計	32,416	1,448	6,515	1,055	41,436	△1,935	39,500
営業利益(又は営業損失)	2,351	△25	789	42	3,157	35	3,192

## 【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	10,867	(6,483)	2,590	3,154	16,612
II 連結売上高	—	—	—	—	40,793
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合 (%)	26.7	(15.9)	6.3	7.7	40.7

当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	11,395	(6,598)	2,508	2,322	16,226
II 連結売上高	—	—	—	—	39,500
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合 (%)	28.8	(16.7)	6.4	5.9	41.1

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

## 4. 補足情報

## 1. 連結

前年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成26年4月～6月)	第2四半期 (平成26年7月～9月)	第3四半期 (平成26年10月～12月)	第4四半期 (平成27年1月～3月)	累計 平成27年3月期
売上高	40,793	41,524	41,994	42,733	167,045
営業利益	1,950	1,449	2,544	3,000	8,944
経常利益	2,251	1,582	3,301	3,142	10,278
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,359	917	1,932	1,665	5,876
四半期包括利益又は 包括利益	1,791	678	6,617	6,254	15,341

当年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成27年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期(1Q)比	前四半期(4Q)比
売上高	39,500	△3.2	△7.6
営業利益	3,192	63.7	6.4
経常利益	3,579	59.0	13.9
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,171	59.7	30.4
四半期包括利益又は 包括利益	2,253	25.8	△64.0

## 2. 単体

前年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成26年4月～6月)	第2四半期 (平成26年7月～9月)	第3四半期 (平成26年10月～12月)	第4四半期 (平成27年1月～3月)	累計 平成27年3月期
売上高	26,016	25,568	26,978	27,045	105,608
営業利益	842	461	1,111	1,413	3,829
経常利益	1,373	1,016	1,688	1,890	5,968
四半期(当期)純利益	1,030	706	1,295	1,330	4,362

当年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (平成27年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期(1Q)比	前四半期(4Q)比
売上高	25,192	△3.2	△6.8
営業利益	1,379	63.9	△2.4
経常利益	2,078	51.3	10.0
四半期(当期)純利益	1,567	52.2	17.8